

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/05/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.63	0.18
JPY/THB	0.2334	0.0009
USD/JPY	156.93	0.13
EUR/THB	39.62	0.15
EUR/USD	1.0815	-0.0008
USD/CNH	7.258	0.004
SGD/THB	27.09	0.09
AUD/THB	24.20	0.08
USD/INR	83.28	0.00
USD Index	105.11	0.17

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.529	-0.024
10Y (THB)	2.824	-0.012
5Y (USD)	4.530	0.067
10Y (USD)	4.477	0.055

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,337.2	-55.7
WTI (Oil)	76.87	-0.7
Copper	10,417.5	-1.5

Stock

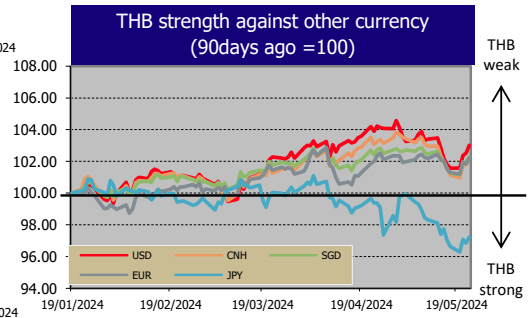
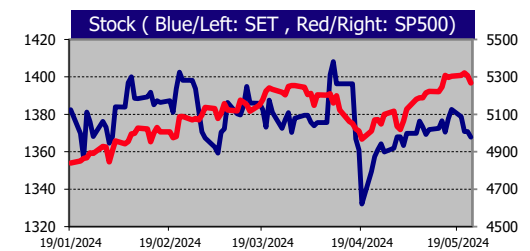
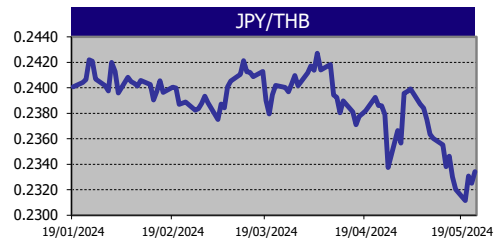
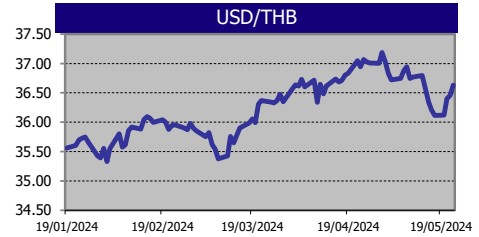
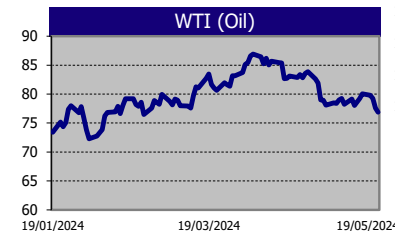
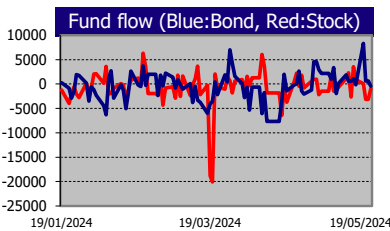
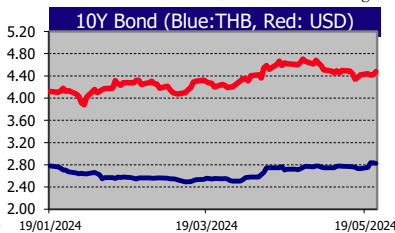
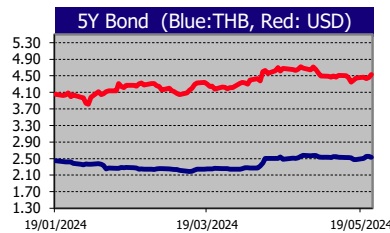
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,367.84	-2.99
NIKKEI (JP)	39,103.22	486.12
DOW (US)	39,065.26	-605.78
S&P500 (US)	5,267.84	-39.17
SHCOMP (CN)	3,116.39	-42.15
DAX(GER)	18,691.32	11.12

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,014)	2135.6
Bond net flow	(459)	-1054.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは続伸。36パーツ台半ばで取引を開始。中国人民銀行が人民元の対ドル基準値を元安に設定したことが重しになった。加えて、4月のタイ新車販売台数がコロナ感染者数がピークにあった2021年8月以来、2年8カ月ぶり水準まで落ち込み、タイ経済の減速が意識される中、オンショア市場終盤にかけ底堅く推移。海外時間、低水準だった米新規失業保険申請件数や強い5月製造業PMI速報値が米金利上昇につながり、ドルパーツは36.63レベルまで上昇して終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は僅かに続伸。156円台後半で取引を開始。日銀が国債買い入れ額を減額しないことを確認すると、事前予想通りながら円売りで反応するも、介入への警戒感もある中で上昇は続かず、156円台後半でのレンジ推移となった。海外時間入り後もしばらく小動きとなった後、予想比良好な米経済指標と米金利上昇によるドル買いを受けて一時157円台をつけた。但し、ドル買いが一巡すると再び156円台に戻し、156.93レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

22日発表された5月FOMC議事録は、予想以上にタカ派寄りの内容だった。「様々な参加者が必要なら追加引き締めに向き」「より長期に高水準での政策金利維持が望ましい」等インフレを目標水準に引き下げる上で金融政策が十分に抑制的かどうか多くの当局者が疑問を頂いてことが明らかとなった。加えて、昨日23日発表された米5月総合PMIは54.4と、大幅に事前予想(51.2)を上回り、2022年4月以来の高水準となった。サービス業PMIは約1年ぶりの高い伸び、製造業PMIも前月から上昇しており、需給の底堅さがインフレ鈍化の妨げとなっていることを示唆する内容となった。タカ派寄りのFOMC議事録。予想を上回る強いPMIを受けて、米債売りが加速、米金利が上昇する中、ドル買い地合いが強まっている。また、茲許、非鉄金属であるLME銅価格が20日に1万1000ドル台に急伸し、過去最高値を2年2カ月ぶりに更新、資源価格が高騰している。こちらもインフレ鈍化の重しとなる可能性あり、銅価格の動向も注視が必要となろう。(前川)